

【語り】 7. Story

貴重な経験
樹徳で 得たこと 学んだこと



進藤 (教頭) 今日忙しい中集まってくれてありがとう。まずは、樹徳中高一貫校を卒業後、皆がどんなところで働いているか教えてくれるかな。

星野 はい。私は大学卒業後、慶應義塾大学病院で初期臨床研修をしています。4月からは慶應精神科に入局予定です。

河野 私は大学で社会学を専攻しました。卒業後は東京でIT系の会社でマーケティング職として働いています。

浅沼 私はまだ大学在学中で、今春からゲーム関連のメーカーに就職する予定です。大学ではマーケティングや生産・物流などを学んでおり、就職先でも生産を管理する部署に配属される予定です。

進藤 3人とも活躍しているようで何よりです。皆さんがそれぞれの仕事を選んだ理由や、仕事のやりがいを教えてください。

星野 はい。私は、元々学生の頃から精神科、心理学に興味がありました。病院実習で精神科をローテーションした際に、重症うつ病の患者様を担当させて頂いたのですが、薬物治療でも反応しない患者様が電気けいれん療法という、頭に電気を流す治療によって劇的に回復したのを見て、感動したのを覚えています。それを機により一層精神科に興味を抱き、精神科入局を決意しました。

進藤 星野さんのお父様やお姉様も医師として活躍されていますね。河野さんはどうですか？

河野 私は大学在学中にコロナ禍になり、大学の授業が全てオンライン授業になるなどITを身近に感じるようになりました。これからの将来性も考えてIT業界を選びました。大学で社会学や経済を学んでいたこともあり、自分の考えたサービスを世に出してみたいと思い、マーケティング職を選びました。自分の関わったサービスがニュースに取り上げられたりするとプレッシャーも感じるし、頑張らなきゃなと思います。

進藤 河野さんは教育実習で経済に関する素晴らしい授業をしてくれましたよね。浅沼さんはどうですか？

浅沼 私の場合も同様に、大学に入学してから2年間実家でオンライン授業を受けていました。大学の友だちを作ることができず、樹徳の友人とゲームでよく遊んでおり、ゲームを通じたコミュニケーションに救われました。その経験からゲームやエンタメの業界で働くことを目指しました。

進藤 浅沼さんとは在学中お話する機会がありませんでしたが、礼儀正しい好青年、という印象がありました。次に皆さんの樹徳中高一貫校時代の思い出を聞かせてください。



星野 尚子さん
10期生
帝京大学
医学部医学科
卒業



河野 葉月さん
12期生
早稲田大学
人間科学部
人間環境科学学科
卒業



浅沼 雄登さん
14期生
東京理科大学
経営学部
経営学科
卒業

星野 やはりイギリス研修ですね。通常2人1組でホームステイするのですが、私の学年は奇数だったので誰か1人でホームステイしなくてはならなくて。その時の英語の先生に「星野さんは1人でも大丈夫だね？」と言われて1人で異国の地でホームステイをしました。その経験を通して、度胸はつきましたね(笑)。思春期の時期に海外の文化に触れることはとても良い経験だったと思います。なかなか周りに聞いても中学で海外研修に行く学校はないので魅力ポイントではあると思います。

河野 イギリスは私も長期間親元を離れるのが初めての経験だったので、とても印象に残っています！あとは月影祭も印象に残っていますね。みんなで案を出して話し合っ、学年全体で一致団結して取り組んだ覚えがあります。合唱コンクールや体育祭もイベントに全力で取り組む学年だったので、放課後も有志で残って作業したり練習したのが懐かしいです。

浅沼 月影祭楽しかったですよね！仲間とバンド演奏をしたのを覚えています！私は毎朝の10分読書が好きでした。当時読んでいた文庫に影響され、大学3年生の時にその出版社のインターンに参加しました。そこで3ヶ月間働いた経験もエンタメ業界を選ぶ理由の一つになりました。

進藤 当時の自分のクラスの生徒が月影祭で漫才を披露中にアンプのコードに足を引っかけてしまい、浅沼さんのバンド演奏の前にアンプを壊してしまったのを覚えています(笑)。次に皆さんが思う樹徳中高一貫校の魅力について教えてください。

星野 少人数制で且つ先生方が熱心に指導して下さる点だと思います。高校3年の夏、数学や化学の苦手分野を克服したくて相談したところ、朝早く来て、集中特訓して頂いたのを今でも鮮明に覚えています。1人で悩むのではなく、相談し、分からないところは先生方に頼った方が良いと思います。それが受験の近道であると思います。

河野 私も先生方との距離の近さが魅力的だと思います。授業や課題、家で分からなかったところは休み時間や朝すぐ職員室に行って先生方に聞きに行っていました。大学受験の前は放課後に同級生と一緒に職員室に残って勉強したのも良い思い出です。また医系進学講座やフランス語の授業、勉強合宿など他にはなかなかないプログラムが多く、勉強に意欲がある学生を全力でバックアップして下さる環境が揃っていると思います。また、志の高い同級生が多いですね。高い目標に向けて勉強に熱心に取り組む同級生に囲まれて、毎日とても刺激を受けていました。

浅沼 同感です！先生方が生徒一人ひとりをしっかりサポートして下さるのは魅力的ですよね。私も数学オリンピックに連れて行ってもらった帰りに先生の母校を訪問したり、朗読に興味があったときには坂口安吾の朗読会に参加させて頂いたり、勉強以外にも自分の興味のある学びを探求できる環境が整っています。実は当時訪問した先生の母校が私の進学先なんです。

進藤 ありがとうございます。最後に後輩達へのメッセージをお願いします。

星野 中高時代は一生に一度きりです。勉学に行事に一生懸命に取り組んで、後悔のない中高時代にしてください！

河野 先生方の手厚いサポートを上手く利用して(笑)無理をせず、高い目標を持って頑張ってください！

浅沼 6年間は何もしないと長いですが、何かを為そうとするとあまりにも短いと思います。大きな夢を持ち、しっかりと根を張って頑張ってください！

進藤 とても有意義な時間をありがとうございました。今後の活躍を期待しています。



共生図書館 カフェスタイルスペースにて